

中央大学校歌

作詞 石川 道雄
作曲 坂本 良隆

一、草のみどりに風薫る

丘に目映き白門を

慕い集える若人が

真理の道にはげみつつ

栄ある歴史を承け伝う

ああ中央 われらが中央

中央の名よ光あれ

二、よしや嵐は荒ぶとも

揺るがぬ意気ぞいや昂く

春の驕奢の花ならで

みのりの秋やめざすらむ

学びの園こそ豊なれ

ああ中央 われらが中央

中央の名よ誉あれ

三、いざ起て友よ時は今

新しき世のあさぼらけ

胸に血潮の高鳴りや

湧く歌声も晴れやかに

自由の天地ぞ展げゆく

ああ中央 われらが中央

中央の名よ崇あれ

『惜別の歌』

(中央大学学生歌)

作詞 島崎 藤村
作曲 藤江 英輔

一 遠き別れに耐えかねて

この高樓にのぼるかな

悲しむなかれわが友よ

旅の衣を整えよ

二 別れといえば昔より

この人の世の常なるを

流るる水を眺むれば

夢はずかしき涙かな

三 君がさやけき目の色も

君くれないの唇も

君がみどりの黒髪も

またいつか見んこの別れ

四

君のゆくべき山川は

落つる涙にみえわかず

袖の時雨の冬の日に

君に送らん花もがな

あ、中央の若き日に

(中央大学応援歌)

中央大学学友会選定歌詞
作曲 古閑 裕而

一、憧れ高く空ひろく

理想の光あやなせる

あ、中央の若き日に

伝統誇る白門の

闘い挑む旗揚げ

力 力 中央 中央

二、情熱と力の若人が

精鋭こぞりふるいたつ

あ、中央の若き日に

雄叫ぶ血汐紅は

闘魂たぎる火と燃える

力 力 中央 中央

三、我らが誇り覇者の歌

燦たり栄光我が生命

あ、中央の若き日に

今ぞ座らん覇者の座に

いざ勝どきを揚げんかな

力 力 中央 中央

中大健児の歌

作詞 藤井 俊雄
作曲 鈴木大八郎

一、大空晴れて気は澄みぬ

雲にそびゆる芙蓉峰

照る日に光る姿こそ

中大健児の表徴なれ

中央 中央 お、我等が母校

二、伝統燦たる旗の下

自由の世界打ち建てん

情熱と力を示すこそ

中大健児の心なれ

中央 中央 お、我等が母校

三、正義頭に胸に愛

栄ある歴史受けつぎて

自由を常に守ること

中大健児の義務なれ

中央 中央 お、我等が母校

二、自由と自尊の心もて

文化の流れ汲み取りて

暁に鐘告ぐるこそ

中大健児の理想なれ

中央 中央 お、我等が母校